

第40回デメンシアカンファレンスを開催

2018年7月17日

7月17日（火）に福井大学が担当する北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン（認プロ）「第40回デメンシアカンファレンス」を開催しました。

今回のカンファレンスには、金沢大学、富山大学、福井大学、金沢医科大学、国立病院機構医王病院、国立病院機構北陸病院、谷野呉山病院、魚津緑ヶ丘病院、福井県立すこやかシルバー病院の9施設が参加しました。

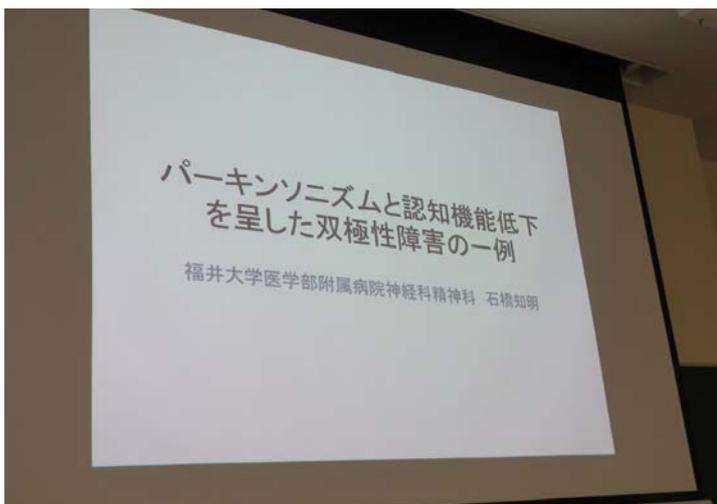
「パーキンソニズムと認知機能低下を呈した双極性障害の一例」のタイトルで、福井大学からの症例報告が進められ、各大学、病院間で活発に質疑応答や意見交換が行われました。



症例発表の様子（福井大会場）



福井大会場の様子



症例のスライド



各大学・施設の様子

第 40 回デメンシアカンファレンス 報告要旨

『パーキンソニズムと認知機能低下を呈した双極性障害の一例』

発表者：石橋知明（福井大学医学部附属病院 神経科精神科）

司 会：岡崎玲子（福井大学医学部附属病院 神経科精神科）

【要 旨】

症例は 68 歳女性。50 歳頃に双極性障害を発症したが、近年はうつエピソードもなく介護の仕事に問題なく従事していた。X-1 年 2 月、起床時に力が入らなく、起き上がれない状態となり、抑うつ・不安も出現したため前医 A 病院に入院。加療中にパーキンソニズムと認知機能低下を呈し、症状が継続したため精査目的に当科紹介初診となった。初診時の MMSE14 点。近時記憶障害や注意障害が認められた。頸部固縮や歩行障害、後方姿勢反射障害といったパーキンソニズムも認められ、レビー小体型認知症などが鑑別として考えられた。血液検査では特記すべき異常は認められなかった。頭部 MRI で両前頭葉の軽度萎縮と脳血流 SPECT で両前頭葉（左優位）の血流低下を認めたが、MIBG 心筋シンチグラフィや DaT SPECT での明らかな集積低下はなかった。脳波では、徐波の混入、後頭優位性や α 減衰の不明瞭化を認めた。

ベンゾジアセピン系の薬剤の減量、中止とともに認知機能は改善し、MMSE は 24 点まで回復した。また、再検した脳波も徐波が消失し、後頭優位性や α 減衰も明確に認められた。このため、本症例の認知機能低下については薬剤性のせん妄あるいは認知機能低下と考えられた。パーキンソニズムについては、入院後のリハビリテーションにより歩行障害やふらつきは徐々に改善が認められたが、頸部固縮と後方姿勢反射障害は持続した。前医での抗ドーパミン作用のある薬剤投与があったことから、薬剤性パーキンソニズムが疑われたが、最終投与日から 6 か月以上経過しており、初期の変性疾患の可能性も否定できないと考えられた。精神疾患の背景がある患者がパーキンソニズムを呈した場合、抗精神病薬の影響とともに、変性疾患の発症を考慮する必要がある。また、ベンゾジアゼピン系薬剤の使用歴がある患者に認知機能低下が生じた場合には、鑑別として薬剤性を考慮すべきである。

【質問・意見】

質問：パーキンソニズムの正確な発症時期はいつか。

回答：前医の入院中にあったことは確認できているが、本人、家族の記憶もあいまいであり、正確にいつ頃からは不明。

質問：緩徐進行性という変性疾患の特徴は見られていたか。

回答：リハビリや精神症状の改善による修飾があり、症状が緩徐進行しているかは判別が困難。



NINPRO

文部科学省・課題解決型高度医療人材養成プログラム
北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン(認プロ)

第40回 テメンシアカンファレンス

2018年7月17日(火) 18:30~20:00

「パーキンソニスムと認知機能低下を 呈した双極性障害の一例」

担当: 福井大学 精神医学

**対象: 参加施設及びその他の施設の医療関係者
(医療系大学の学生を含む)**

**会場: 認プロ参加施設テレビ会議システム設置場所
(○…参加者受け入れ可)**

- ・金沢大学(医薬保健学域医学類G棟2階第4講義室)
- ・富山大学(附属病院2階カンファレンスルーム2)
- ・福井大学(附属病院2階キャンサーボード室)
- ・金沢医科大学(基礎研究棟3階大学院セミナー室)
- ・国立病院機構医王病院(臨床研究棟会議室)
・石川県立高松病院(医局会議室)
- ・国立病院機構北陸病院(特殊診療棟2階小会議室)
・谷野呉山病院(共通棟1階ミーティング室)
- ・魚津緑ヶ丘病院(5階会議室)
- ・福井県立すこやかシルバー病院(管理棟2階応接室)

申し込み不要

※出席される方は、受付で出席簿に
氏名等ご記入ください。

※教育コース履修者の方は、
本人保管用の受講票を受理の上、
検印を受けてください。

●お問い合わせ先: 北陸認プロ運営事務局

〒920-8640 金沢市宝町13番1号

TEL 076-265-2149

FAX 076-234-4208

E-mail ninpro@adm.kanazawa-u.ac.jp

URL <http://ninpro.jp>